

案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	ベトナム社会主義共和国
2. 案件名	ベトナム国ラムドン省における小規模農家による市場ニーズに対応した販路多角化プロジェクト（草の根協力支援型）
3. 事業の背景と必要性	ラムドン省ドゥクチョン郡は農業が盛んな地域であるが、農家の9割を占める小規模農家は、種苗や肥料などを仲買人から借金をして購入し、収穫物をその仲買人に安値で卸しており、収入が低く不安定である。また、ベトナムの野菜市場では「食の安全安心」に人々の関心が高まっているものの、小規模農家が市場の需要に応えるための技術や考え方を学べる場がなく、農家の知識および技術は不足している。このような課題に対し、ラムドン省で唯一、農業大学校の役割を担うクウォックヴィエト経済技術専門学校は、地域の小規模農家が平均水準の収入を安定的に得るためには、農家自身が市場原理を理解し、「安全・安心・高品質」を付加価値とする「市場志向型農業」を実践する必要があると考えている。このような背景から、同校において「市場志向型農業」を学び、販路多角化を考えるための「直売実践コース」を整備する。
4. プロジェクト目標	農家が安定した収入を得るための教育の場を整える
5. 対象地域	ラムドン省ドゥクチョン郡
6. 受益者層（ターゲットグループ）	【直接受益者】小規模農家（約30名）、農業協同組合員（約20名） 同郡農政担当者（約5名）、クウォックヴィエト経済技術専門学校の教員（3名） 【間接受益者】ドゥクチョン郡ダメ村小規模農家（約7,000名）
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	1. <u>直売及び市場原理、販路多角化について理解した教員が育成され、直売実践コースが運営される</u> 1-1. 生産物品質向上のための直売実践コース授業内容の検討 1-2. 直売実践コース長期継続を目的とした指導者研修の実施 1-3. 直売実践コース改善のための定量的評価 1-4. 今後の直売所実践コースの在り方に関する関係者協議・検討 1-5. 帯広畜産大学における活動報告会（本邦・オンライン） 2. <u>直売実践コースを受講した農家が、直売及び市場原理を理解する</u> 2-1. 適切な受講農家選定のための直売実践コース説明会の実施 2-2. 受講農家参加直売実践コースの実施（講義） 2-3. 受講農家参加直売実践コースの実施（実習） 2-4. 地域農業の発展と事業継続を目的とした卒業生OB会の発足 3. <u>直売実践コースが地域農家に認知される</u> 3-1. 新規参加農家獲得のための農業協同組合員および個人農家に対する活動報告会 3. 「 <u>直売所の社会貢献意義</u> 」に対する、消費者の理解が促進される 4-1. 消費者向け直売所の社会貢献意義に対する理解促進活動 4-2. 事業の定量的評価を目的とした消費者に対する直売所でのアンケート調査
8. 実施期間	2023年3月6日～2025年5月15日
9. 事業費概算額	9,998千円
10. 現地カウンターパート	クウォックヴィエト経済技術専門学校
II. 実施団体の概要	
1. 提案団体名	一般社団法人北海道ホーブランドベトナム交流協議会
2. 活動内容	ベトナムの農業振興及び生活向上を目的とした現地農業者との連携と交流、農業者に対する農業技術指導等の支援